

子育てへの支援

【横山委員】子育て支援・健康応援推進業務委託の成果は。

【健康福祉課長】デジタル技術を活用し、子育て支援や健康増進に資する仕組みを構築し、実証実験を経て運用していく事業。町の現状、ニーズ等の調査・研究・仕組み構築に必要な情報の整理等を行い、仕組み構築の素案を作成していただいた。

介護人材確保事業

【竹田委員】令和6年度の実績と評価はどうか。

【健康福祉課長】人材紹介手数料等の補助を1法人、外国人8人の採用に対して行った。介護提供基盤の確保という部分では必要な支援だと捉えている。

【竹田委員】介護人材は足りているのか。

【健康福祉課長】入所施



いつまでもお元気で

設では、完全に充足しているという施設はなかった。処遇改善や環境改善、新規就労者の確保が重要だと捉えている。

敬老会への交付金

【佐々木委員】敬老会への交付金を増額して欲しいという要望も出ているようだが、当局の考えはどうか。

【町長】分館での開催や施設を利用するなど、地域によりさまざまな考えがある。地域の中心

でのお祝いを応援させていたかどうかという姿勢を持ちながら、検討させていただきたい。

衛生費

人間ドック

【笹原委員】人間ドックの終日コースが再開したが、実績はどうか。

【健康福祉課長】終日コースの受診は236人、半日ドックと合わせ824人で、前年度の856人から減少した。

子どもの検診

【横山委員】子どもの健康づくり健診事業の実績は。

【健康福祉課長】小学5年・中学2年の希望する児童生徒が対象で、それぞれ38人、40人が受診した。

【横山委員】思春期の心の健康については、問診に含まれているか。

【健康福祉課長】「心は元気ですか」などの問診項目があり、自由記載欄の内容に応じて心のケアにつないでいる。

歯周疾患健診事業

【丸川委員】対象を20代、30代に拡大したが、受診率はどうだったか。

【健康福祉課長】20歳については8・5%、30歳では8・3%であった。

【丸川委員】受診率が低いと思われるが、向上への取り組みをどうしていくのか。

【健康福祉課長】歯周疾患の予防を自分事として関心を持っていただき、年代別の歯周病リスクというものを個別通知しながら受診率の向上に取り組んでいきたい。



労働費

正社員化促進事業

【竹田委員】不用額が150万円ほどあり、実績が上がってこない。今後、どう働きかけていくのか。

【商工観光課長】今年度、人材確保や人材育成に係る町の支援施策について、改めて事業者の皆さまに説明会を開催し周知を図った。

農林水産業費

町産木造の活用

【山田委員】補助金活用の需要が少ないが状況はどうか。

【林政課長】住宅着工数が全国的に少ないため、町産材の需要も厳しい状況にある。町内で加工しているJAS材の使用をプーアルしていきたい。

有害鳥獣対策

【山田委員】有害鳥獣駆除の重要な担い手である鳥獣被害対策実施隊への支援の課題は何か。

【林政課長】実施隊の平均年齢は約65歳。新規免許取得希望者を募るなど努力したい。